

今月の言葉

初心忘れるべからず！

管理部

任意保険の車両入替について

～シンセロよい～

最近代理店への車両入替申告を忘れ、事故に遭ってから保険が使えなかったという事例が増えています。基本的には契約本人から告知(申告)していただく以外、『保険会社』も『保険代理店』も車両入替の事実を知りませんので、例え名義変更前だったとしても必ず報告をお願いします。

ほとんどの大手保険会社では救済措置として入替自動車の新規取得から30日以内であれば基本的に保険契約にもとづき保険金は支払われます。

ただし「新規取得日」の証明が必要であり、**売買契約書や譲渡書がない個人売買等では、たとえ実際の取得日から30日以内だったとしても保険適用外になる事がある**ので注意して下さい。個人売買で車を購入する際は乗り出す前に連絡を下さい。



社会保険の保険料の決定と控除

社会保険の保険料は原則として、被保険者と会社が折半して負担します。社会保険の保険料は、給与や賞与をもとに決定した標準報酬月額および標準賞与額に保険料率を乗じて計算します。

標準報酬月額の決定方法

①資格取得時決定

入社で社会保険に加入した際に、給与が月給の場合には給与月額をもとに決定します。日給や時給の場合には同様の業務や報酬を受ける人の平均給与額をもとに決定します。

②定時決定

毎年7月1日現在の被保険者全員の標準報酬月額を見直すもので、その年の4月、5月、6月の給与総額の月平均額をもとに、その年の9月以降の標準報酬月額を決定します。10月分給与から控除される保険料が改定されます。

③随時改定

昇給等により固定的給与に変動があった場合、その変動があった月以後の3ヵ月間の給与総額の月平均額による標準報酬月額と従前の標準報酬月額に2等級以上の差が生じたときに、標準報酬月額を改定します。

給与からの保険料控除

被保険者分の保険料は、原則として前月分の保険料を当月分の給与から控除します。つまり、控除は1ヶ月遅れとなります。また資格喪失時の保険料については、「資格喪失日の属する月」の保険料は発生しません。つまり月の途中で退社した場合はその月は保険料が発生しません。資格喪失日とは、退職日の次の日です。

介護保険料も同様です。介護保険料は原則として被保険者が40歳に達した月から、65歳になるまでの間、健康保険に上乗せして控除されます。

